

マガちゃん通信

2017 2-3 vol. **42**

絵本原画展

香川元太郎

特集 子育てを
応援する絵本



寄贈絵本のご紹介

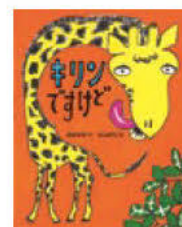
ご寄贈いただいた最新絵本の中からスタッフのおすすめの絵本をご紹介します。



『おじいちゃんとおぼく』
ちきゅうというほしにうまれて！
矢崎節夫／文 伊藤正道／絵
世界文化社



『うさぎマンション』
のはな はるか／作
くも出版



『キリンですけど』
高倉浩司／文
丸山誠司／絵
絵本館



『トイレのてんしちゃん』
刈田澄子／作 おかべりか／絵
佼成出版社

トイレッちゃんトイレの天使。ピンク色の衣装に身を包んで、トイレが楽しい場所になるような魔法をかけてくれます。「くるくる へんしん、トイレッちゃん！お花が好きな子には、お花いっぱいトイレ。恐竜が好きな子には、恐竜とふれあえるトイレ。でも、トイレッちゃんの魔法は、やりすぎてしまうのが玉にキズ…。がまんしないでトイレに行くことの大切さを、楽しく伝える絵本です。



『きつねみちは、天のみち』
あまききこ／作
松成真理子／絵
童心社



『パンダ ともだちたいそう』
いりやまとし／作
講談社



『フランドン農学校の豚』
宮沢賢治／作
nakabon／絵
三起商行+ミキハウスの絵本

絵本館日記



11月1日(火)

10月末までのロウインの装いから一変、クリスマスの飾りがあちこちを彩り始めています。絵本館のワークショップにもマツボックリのミニツリーやアドベントカレンダーなど、クリスマス向けの工作キットが並びました。手づくりでクリスマスの準備をする、待ち遠しい気持ちがいよいよ深まりそう。たくさんの方につけていただきたいと思います。

11月19日(土)

年間10回、様々な素材や道具を使って工作ができる創作教室。毎年この時期は会場を陶房「匠の里」に移し、本格陶芸体験をさせていたでいます。今年は西の陶飾りに挑戦。匠の里の先生方にご指導いただきながら、トサカや羽の形、表情、模様などを工夫して、それぞれ味わいのある「ワトリ」になりました。一カ月の焼き上がり、今からとても楽しみです。

11月23日(祝・水)

高校生以下を対象とした「おもしろ手づくり絵本コンクール2016」の表彰式。応募総数909点の中から見事入賞を果たした若きアーティストたちは、壇上で賞状を受け取り、とても誇らしげでした。続く交流会では審査員の先生方から熱心にアドバイスを受けた、お祝いにつけられたマガちゃん記念撮影したり…。来年もぜひ夢あふれる手づくり絵本を応募してくださいね！

11月29日(火)

「歌」がテーマの絵本を探しにライブラリーに行くと、しばしばご来館くださるお客様が今日も熱心に絵本を読んでいる様子で、その声をかけてあげていただきました。すると「この絵本なんてどうかしら」とサッと勧めてくださりびっくり！もともと絵本を知りたい、学びたいと心を新たにされた出来事でした。お客様との会話からいつも多くのことを学ばせていただき感謝しています。

12月24日(土)

毎月第4土曜日の14時からはボランティアさん企画の「歌とお話の広場」が人気。今日はクリスマスイブとあって、クリスマスにちなんだ絵本「バネルシアター」で盛り上げていただきました。また「きよしこの夜」などのハンドベル演奏は圧巻！絵本館いっばいに響き渡った素敵な音色に皆さんうっとりとして聞き入っていました。

(記録田中)

利用案内

開館時間	9:30～17:30	交通案内	北陸自動車道小杉ICより車で10分 富山きときと空港より車で40分 あいの風とやま鉄道小杉駅より車で5分 ※新幹線はJR富山駅で下車 富山地鉄バス・富山高岡線「赤井口」下車徒歩7分
休館日	毎週月曜日(祝日の場合翌日) 月1回資料整理日 年末年始(12月28日～1月4日)	駐車場	約60台
入館料	大人510円、中高生310円、小学生100円 ※団体20名以上は割引あり 団体幼児はひとり50円 ※各種福祉手帳をお持ちの方は無料	貸館	カフェギャラリー、シアターは貸しスペースです。 個展、コンサート、発表会などにご利用ください。
フリーパス	個人フリーパス 年間1000円	講座	絵本作りや読み聞かせ、講演などの出前講座を行っています。
親子フリーパス	射水市在住で、小学生未満のお子様の保護者の方は無料		
いみず子どもフリーデー	射水市在住の小中学生は 土・日・祝日に限り無料		



空に浮かぶ船のようだ。



射水市大島絵本館
OSHIMA MUSEUM OF PICTURE BOOKS
マガちゃんは絵本館のシンボルマークです

〒939-0283 富山県射水市鳥取50
TEL 0766-52-6780 http://www.ehonkan.or.jp
FAX 0766-52-6777 E-mail ehonkan@po9.canet.ne.jp

香川元太郎

「遊ぶ」「考える」「学ぶ」は一体。
まずは、僕が作る遊び絵本を
純粋に楽しんでほしい。

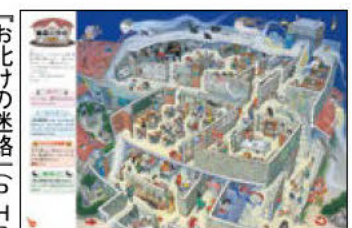


香川元太郎 (かがわ げんたろう) プロフィール

1959年愛媛県生まれ。武蔵野美術大学大学院日本画コース修了。
学生時代から日本画家として活動し、「創画展」などに出品する。
1989年イラストレーターに転向。歴史考証イラストの専門家として、
歴史雑誌や歴史教科書などに作品を描く。現在も雑誌『歴史群像』に「戦国の城」のイラスト連載中。
2005年に、念願だった迷路絵本『時の迷路』(PHP研究所)を制作。
迷路絵本はシリーズ化され、最新作『お化けの迷路』まで13冊を発表。
その他、算数絵本『かずの冒険』シリーズ(小学館)などの著書がある。

絵本原画展開催
平成29年2月4日(土)～3月30日(木)

原画
展示
絵本



「お化けの迷路」(PHP研究所)
さあ、きもだめしのはじまりだ。
幽霊がでてくる迷路を通り、かく
れた妖怪を見つけ出し、なぞなぞに
も答えながら、ゴールまで無事にた
どりつけるかな？

「水の国の迷路」(PHP研究所)
水族館から、熱帯魚の国や深海
の国を通じて、水の妖精の城をめざ
そう。迷路をぬけ、かくし絵を見つ
けて、水の国の生き物にであう冒
険に出発だ！

ギャラリーでは、子どもはもちろん大人も夢中になってしまう
迷路絵本シリーズから『お化けの迷路』と『水の国の迷路』の2冊をご紹介します。

香川元太郎先生に インタビュー



絵本作家になられたきっかけは？

僕はもともと、城の復元図などを描く歴
史考証イラストレーターとして活動していま
した。ところが息子が小さい頃、迷路に夢中
になったことがありまして…。迷路の絵本も
買いましたが、自分もかつて迷路好きだった
ことを思い出して、描いてみたんです。それ
を息子にあげたら、大喜び！

それから「迷路は不滅の遊びだ。いつか迷
路絵本を作ろう！」と思うようになったん
です。それが実現したのは、10年くらい経っ
てからでした。歴史ものの仕事が減ってきた
時に、迷路イラストのサンプルを作って出版
社に売り込みました。

画材は何を使っていらっしゃいますか？

線のは半分はシャープペンシルで描いてい
ます。絵具はアクリルガッシュです。

今回、絵本原画展を行う絵本の制作秘話や
思い出を教えてください。

「お化けの迷路」
不気味な雰囲気や迫力が出るよう、わざ
と空間をゆがませて描いたのが、自分では新
たに工夫した表現です。なぞなぞやサブス
トリーなど、遊びも多く入れましたし、妖
怪を描くのは楽しかったです。

「水の国の迷路」

生物テーマの本は、どれも生き物を正確
に描くのが大変ですが、この本も、色塗り担
当の娘といっしょに苦労しました。水中を進
むので、迷路にすること自体も難しかったで
すね。でも、クラゲなど青い世界の浮遊感
は気に入っています。

今まで手がけられた絵本の中で、一番印象
深い絵本は？

『昆虫の迷路』でしょうか。虫の羽を描くの
が非常に大変で、「もう虫は一度と描きた
くない」と思ったんです。でも虫の生態はど
れも不思議で面白く、そのディープな世界と、
ストーリーやクイズをうまく結び付けられ
て、達成感がありました。

絵本をお作りになるときのこだわりは？

子どもが楽しめるよう子どもの気持ちに
思い浮かべながら作っています。大人視点に
ならないように自分を戒めながら…。

絵本を通じてお伝えになりたいことは？

僕が作っているのは遊び絵本ですから、純
粋に楽しんでほしいです。よく「勉強にもな
る」と言っていたんですが、興味を持って
知識を広げる「勉強」なら楽しいことの1つ
です。

今後どのような絵本を描いていかれますか？

今後も色々なテーマで、楽しい絵本を作り

たいです。食べ物やスポーツなど、迷路にな
りにくいテーマにも挑戦したいですね。そし
ていつか、ちょっと大人向けの難問絵本も
作ってみたいと思っています。

ご趣味についてお聞かせください。

迷路や城など、趣味が仕事になっているの
で、特に他の趣味もないですが、音楽は仕事
をしながらでも聞けますし、歌うのも好き
です。

お好きな言葉を教えてください。

「遊考学」です。僕の造語ですが、遊ぶこと、
考えること、学ぶことは全部一体だとい
う思いを表わしたものです。

ファンの方へメッセージをお願いします。

僕の絵本を、一人でじっくり楽しんでた
だくのも嬉しいですし、友だち同士で、家族
で、クイズを解きあつて楽しんでくれたらそ
れも嬉しいですね。そして大人の方にもぜひ
楽しんでいただきたいです。読者の皆様のお
かげで僕も絵本作家が続けられています。
これからも、新しいテーマに挑戦し、もっと楽
しめるように工夫し続けたいと思いますの
で、どうぞよろしくお願い致します！

香川元太郎先生、ありがとうございました！



香川元太郎先生 サイン入りの絵本を3名様に プレゼント

応募方法 氏名、年令、住所、電話番号をご明記のうえ、
ハガキでご応募ください。
あて先 〒939-0283 射水市鳥取50 射水市大島絵本館
香川元太郎 サイン本プレゼント係
締め切り 平成29年4月10日 消印有効
※発表は発送をもって代えさせていただきます。

3/25(土) 香川元太郎先生が 来館されます！

- 11:00～11:30 ギャラリートーク
迷路絵本の秘密や迷路の描き方を教えてもらおう。
- 14:00～15:00 迷路であそぼう！
スクリーンに映した迷路にチャレンジしよう。

いずれも参加費無料(入館料のみでご参加いただけます)
★サイン会もあります(要整理券)

おおしま手づくり絵本 コンクール2016



応募総数909点(園児244点、小学生376点、中学生289点)から31名の入賞者と55名の入選者が決定しました。
みなさん、おめでとうございます!!



『雷神さん』
〔小学生の部〕
小山 樹
(富山県富山市立興野小学校4年)



『ポリー・ボンボン
真夜中のサーカス』
〔中高生の部〕
過井 りな
(東京都立工芸高等学校3年)



『あまがえるのあしあと』
〔園児の部〕
越智 晴輝
(富山県藤ノ木こども園園長)



『いぬのこちゃんと
うずらのなちゃん』
〔小学生の部〕
池田 和依香
(富山県小矢部市立
大谷小学校1年)



『ひこうきがっぱい』
〔園児の部〕
永森 晴那
(富山県藤ノ木こども園園長)



『学校って
どういふところやわ!』
〔小学生の部〕
湯下 舞花
(岐阜県郡上市立
牛道小学校6年)



『丸福河豚』
〔中高生の部〕
境 佑莉
(富山県立高岡工芸
高等学校3年)



『マンボウどろぼうを
やっつけろ!!』
〔園児の部〕
小林 優斗
(神奈川県横浜泉幼稚園園長)



『さかさかき』
〔小学生の部〕
岡本 楓生
(富山県射水市立
大門小学校3年)



『ミニせんしやs GO!GO!』
〔中高生の部〕
横山 修吾
(滋賀県守山市立
守山北中学校3年)



『しあわせなら
てをたたこう』
〔園児の部〕
射水市立池多保育園
らいおん組13名
(富山県射水市立池多保育園園長)

イベントレポート②

みやこしあきこ先生来館 11/1



11月1日(火)は小雨がばらつく寒い日となりました。そんな中、原画展開催中のみやこしあきこ先生がご家族と一緒に来館されました。

『ピアノははっぴょうかい』では、主人公のももちゃんを描くために、知り合いの5歳の女の子に実際に赤いワンピースを着てもらって、スカートの皺などをスケッチしたとのこと。また、『これ だれの?』は原画と絵本に若干の違いがあるのですが、これは絵本の制作を進めていく中で編集者の方との話し合いで変化していったということなどを伺うことができました。

居合わせたお客様やスタッフからのサインのお願いにも快く応じていただきました。トガリネズミが登場する新しい絵本の構想もあるとのこと。黒い大きな瞳が印象的なみやこ先生、これからも素敵な絵本を私たちに届けて下さいね。ご活躍をお祈りしています。

出版されました! 『海べの町へ』

おおしま国際絵本コンクール2015《最優秀賞受賞作品》
少年が夏休みにいとこが住む海辺の町へ一人で旅する物語。
地元茨城県で「チン電」と呼ばれ親しまれていたチンチン電車
は、廃線となった今もこの絵本とともに愛され続けています。
●絵本館ショップにて販売中。(1,080円(税込) 通販も承ります)



イベントレポート①

いのちの絵本 11/6



「いのち」をテーマに朗読とトークを繰り広げるこのイベントも10年目を迎えました。今回のゲストは安田菜津紀さん。毎年ナビゲーターを務める村上信夫アナウンサーが「無類の絵本好き、読み聞かせ上手」と絶賛する若きフォトジャーナリストです。ご自身の写真絵本『それでも海へ 陸前高田に生きる』(ポプラ社)をはじめ、小学生の頃にお母さんといっしょに読み、今の自分のペースを作ってくれたという絵本『せいかいちゃんつくし』(はく村)『(同)』などを朗読。当たり前の日常をある日突然失ってしまった

た人々に寄り添いながら活動する安田さんに、会場の皆さんも改めて共感することの大切さに気付かされ、被災地や紛争地の復興平和を祈らずにはいられます。村上さんも『トミジの海』(ベイエフエム)や『バチバチのほし』(千倉書房)などを朗読したほか、「あいしています/いまここに/うんでくれて/えらんでくれて/おかあさん」...と50音で綴られたご自身の詩『ひらがなの生き方』を紹介。感謝の気持ちを忘れずに生きていこう、笑顔で生きよう絵本や詩に「言葉の力」の大きさを感ずる1日となりました。

4・5月イベント

シアター・パフォーマンスホール
絵本館こどもまつり
■とき/5月3日(祝水)7時~10時
リトミックや絵本プレゼンテーションなど
日替わりで楽しいイベントを開催。

ばらの香りコンサート

■とき/5月21日(日)14時~15時30分
出演/吉田春代(フルート)ほか
■料金/大人1000円・3歳以上400円
※来場者にバラ1輪をプレゼントします。

カフェギャラリー

ameagua〜あめあぐあ〜
4月の花色
■とき/4月1日(土)~4月18日(火)

ほのまめ

「暮らしを楽しむものたち」
■とき/4月19日(水)~5月2日(火)

BadgerのTシャツ展

■とき/5月3日(祝水)~5月16日(火)

血湧き肉躍る Shirokuma展

■とき/5月17日(水)~5月30日(火)

こみねゆら 絵本原画展

■とき/4月1日(土)~5月30日(火)

ギャラリー

■展示原画
「しあわせなおうじ」「フリーベル館」
「人くい鬼」(あすなろ書房)



特集 / 子育てを 応援する絵本



川原 令子
富山県PTA連合会アドバイザー

子どもに絵本、ママ・パパにも絵本

「絵本を読んで涙がこぼれました。そして、すぐに、長女を抱きしめました。」
二人目の赤ちゃんが生まれた教養子のNさんからの電話です。

私は、Nさんに出産のお祝いとして三冊の絵本を贈りました。生まれてきた赤ちゃんには「赤ちゃん絵本」を。そして、赤ちゃんが生まれてお姉ちゃんになった子には楽しい「しかけ絵本」を。そして、もう一冊は、「二児のママになったNさん」に...

がんばり屋のNさんは、都会で生活し、仕事と育児を両立させています。きつと、毎日忙しく子育てに奮闘しているだろうなと想像しながら絵本を選びました。選んだのは、「ちよっとだけ」です。



『ちよっとだけ』
瀬村有子/作 鈴木永子/絵
福音館書店

「絵本を久しぶりに読みました。絵本は、子どもが読むものだと思っていたけど、違っんですね。」
「絵本を久しぶりに読みました。絵本は、子どもが読むものだと思っていたけど、違っんですね。」

これまでママを独り占めしていた長女が、お姉ちゃんになって、どれだけ嬉しい想いをしていたか、絵本が教えてくれました。という、Nさんの言葉に、私も胸が熱くなりました。

私は、小学生の保護者の方に「子育て」についてお話をさせていただく機会があります。その時、お話の最後には必ず、保護者の方に絵本の読み聞かせをしています。そんな時に選ぶのは、子育てを応援してくれる絵本たちです。「ママやパパのこと大好きだよ」「もう少し、子どもの気持ちも分かってくれよ」と子どもの気持ちを代弁してくれる絵本や、親の気持ちを子育ての原点に返してくれる絵本など。

子育ての毎日は、楽しいことばかりではありません。忙しくてイライラすることもあれば、我が子の言動に子育てへの自信がなくなることもあります。そんな時、ぜひ、子育てへの処方箋として絵本を読んでほしいのです。絵本を読むと、少し落ち着いて子どもと向き合うことができます。「今のままの子育てでいいんだよ」と勇気をもつことができます。

私も、子育て応援団の一人として絵本の素晴らしさを、子育て奮闘中のママやパパに伝えていきたいと思っています。子ども時代は、その子にとって一度しかありません。絵本の力で、一人一人の子どもの時代が、少しでも豊かに楽しく過ごせますように願っています。

私のおすすめ絵本

『しゅくだい』

宗正美子/原案
いもとようこ/文・絵
岩崎書店



もぐくんの先生が出した宿題は「だっこ」。読み終わった後、我が子を抱きしめたいくなります。

『いいこってどんなこ?』

ジーン・モディット/文
ロビン・スボワート/絵
もき かずこ/訳
富山房



ありのままの子どもをまるごと受け止めるお母さんに拍手したくなります。

『ちいさな あなたへ』

アリス・マギー/文
ピーター・レノルズ/絵
ながわ ちひろ/訳
主婦の友社



母であることのすべてが、あたたかな絵とシンプルな言葉で胸に迫ります。

『ラヴ・ユー・フォーエバー』

ロバート・マンチ/作
梅田俊作/絵
乃木りか/訳
岩崎書店



静かにやさしく流れる母の愛と親子の絆に感動します。

『おこだでませんように』

くすのきしげのり/作
石井聖岳/絵
小学館



大人の都合で子どもを見ていませんか?七夕の短冊に込められた願いとは...

『おかあさん だいすきだよ』

みやに たつや/作・絵
金の星社



「だいすき」というあたたかい言葉。親子でお互いに何度でも言いたくなります。

3月

感じる

つくる

伝える

おおしま絵本ワールドへ、行こう！

2月

1	水	●にこにこマグちゃんクラブ	カフェギャラリー	さくら工房作品展
2	木	●にこにこマグちゃんクラブ	ギャラリー	香川元太郎 絵本原画展（「お化けの迷路」「水の国の迷路」）
3	金	●風船デー		
4	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー		
5	日	●いみず子どもフリーデー		
6	月	休館日		
7	火	●かがやきデー		
8	水	●にこにこマグちゃんクラブ		
9	木	●にこにこマグちゃんクラブ		
10	金	●風船デー		
11	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー		
12	日	●人形劇「カラスとおともだち」 ●いみず子どもフリーデー		
13	月	休館日		
14	火	●かがやきデー	カフェギャラリー	ハンドメイド雑貨3人展
15	水	●にこにこマグちゃんクラブ		
16	木	●にこにこマグちゃんクラブ		
17	金	●風船デー		
18	土	●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室		
19	日	●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室		
20	祝	●春分の日 ●いみず子どもフリーデー		
21	火	休館日		
22	水	●にこにこマグちゃんクラブ		
23	木	●にこにこマグちゃんクラブ		
24	金	●風船デー		
25	土	●香川元太郎先生来館 ●英語・日本語の読み聞かせ ●いみず子どもフリーデー ●絵本館創作教室		
26	日	●いみず子どもフリーデー		
27	月	休館日		
28	火	●かがやきデー		
29	水	●にこにこマグちゃんクラブ		
30	木	●にこにこマグちゃんクラブ		
31	金	資料整理日		

火 ●かがやきデー 2月・3月の火曜日は60歳以上の方、入館無料。
お気軽にお出かけください。

水・木 ●にこにこマグちゃんクラブ 10:00～ キッズコーナー
赤ちゃんからの読み聞かせ。どなたでも参加できます。

金 ●風船デー ご来館の方に風船をプレゼント

土 ●英語の絵本の読み聞かせ ●日本語の絵本の読み聞かせ
11:30～ ライブラリー 14:00～ キッズガーデン

やってみよう てあそび「あたま・おはな・おめめ」佐倉智子/作詞・振付



40号掲載の遊び「かわいいおかあ」は正しくは「あたま・おはな・おめめ」でした。お詫びして訂正いたします。正しい歌詞、振付はこちらをご覧くださいませようお願いいたします。

CGワーク
ショップ

ミニカードをつくろう

イベント
おしらせ

絵本プレゼント
2月11日(祝・土)
当日ご来館のご家族につき1冊、
絵本をプレゼントいたします。

人形劇団ひとみ座「カラスとおともだち」

3月12日(日) 14:00～15:00
出演 劇団ひとみ座 料金 大人 1,500円 3歳以上 600円(入館料込)

香川元太郎先生が来館されます！

3月25日(土) 11:00～11:30 ギャラリートーク
迷路絵本の秘密や迷路の描き方を教えてもらおう。
14:00～15:00 迷路であそぼう！
スクリーンに映した迷路にチャレンジしよう。

料金 いずれも参加費無料(入館料のみでご参加いただけます)
サイン会もあります(要整理券)

春・おめでとうキャンペーン

3月18日(土)～30日(木)

期間中、入場料の割引や抽選会などがあります。

ライブラリー特集

「はたけの絵本」



「土にぬるたねのふしぎ① 畑の土から芽がでたよ」
松尾洋子/写真 多田多恵子/監修
アリス館

「ふとんの絵本」



「しきぶとんさん かけぶとんさん まくらさん」
高野文子/作・絵
福音館書店

ライブラリーの投票箱によせられた
感想をご紹介します。

私の
好きな絵本は
これ



「トリケラタンクの
タイムマシンめいろ」

黒川みつひろ/作・絵
小峰書店

めいろとトリケラタンクが好きな
でおもしろかったです。(N.Kさん 5歳)

ワーク
ショップ
新作

「簡単ハードカバー絵本」
しっかりとした厚紙の表紙に中身の
のりを輪ゴムで綴じるだけ。
サイン帳などにもどうぞ。

「ギフトボックス」
紙で簡単につくれる
オシャレなギフトボックス。バレンタ
インデーなどのプレゼントにどうぞ。

原画展期間限定 カフェ・ショップ



「おこさまプレート」¥510(税込)
めいろブックのおまけつき！



香川元太郎さんの絵本を
たくさん揃えました。

絵本DVD上映

①10:30～11:00 ②12:00～12:30
③13:30～14:00 ④15:00～15:30
⑤16:30～17:00

●各回違うお話を上映します。 ●⑤は土日祝のみです。
●シアター使用時はテレビでの上映になります。

毎日
上映



さくら工房作品展

カフェギャラリー Ram candle 火のあたたかみ
ギャラリー 香川元太郎 絵本原画展（「お化けの迷路」「水の国の迷路」）